

特集展示

生誕120年

牧野信一とサクラの花びら

平成28年3月20日(日)～

4月24日(日)

9:00～17:00

(最終入館16:30)

会期中無休

小田原文学館

本館1階第2展示室

〒250-0013

神奈川県小田原市南町2-3-4

今秋、特別展「牧野信一」(仮)開催致します

牧野信一は、明治29年11月に旧小田原藩士族の家に生まれました。早稲田大学卒業後に発表した「爪」で鳥崎藤村に激賞され、「父を売る子」(大正13年)、「ゼーロン」(昭和6年)、「鬼浜村」(昭和9年)などを発表し反響を呼びます。幻想化された郷里小田原を舞台とした神話的物語を多数発表し、「ギリシヤ牧野」と評価されるなど活躍しますが、39歳で自ら命を絶ちました。

今回の特集展示では、遺作となった「サクラの花びら」の草稿など、貴重な資料を公開します。

西海子小路

主催 小田原市立図書館

TEL 0465-24-1055